



やまびこネットワーク情報誌

# やっほー

VOL.117

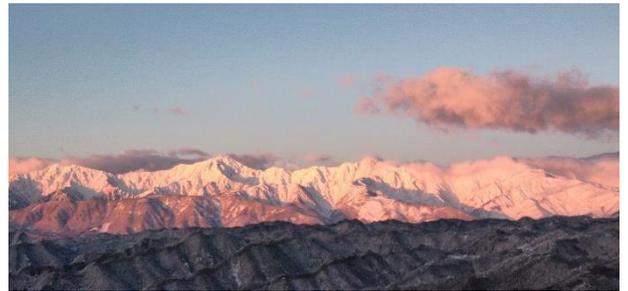
編集 地域づくりネットワーク  
長野県協議会事務局  
(長野県企画振興部  
地域振興課活力創出係内)

電話 026-235-7021 FAX 026-232-2557 Mail katsuryoku@pref.nagano.lg.jp URL <http://ynet.happygate.co.jp>

発行日 令和7年2月7日

やっほー VOL.117 をお届けします。

2025年が始まりました。本年もよろしくお願いいたします。巳年は「成長」や「変革」の年とされ再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していくと言われるようです。多くの人にとって成長と結実の時期となりますよう！お祈りいたします。



R7.1 小川村からの白馬連邦

## 「やまびこフォーラム 2024in 北信」開催

令和6年11月17日(木)に、飯山市文化交流館なちゅらで開催しました。

少子化人口減少社会で、中山間地域において地域づくりを進めるにはどうしたらよいか。

「みらいを、たがやす」をテーマに、基調講演や北信支部の地域づくり団体の活動紹介、現地視察等を通じて、参加者一人一人ができることについて考えました。

### 基調講演

テーマ：「中山間地域における住民参加の地域づくり」

講師：一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長 藤山浩さん

藤山さんは中山間地域政策や地域分析等の研究がご専門で、

「田園回帰1%戦略」、「循環型経済をつくる」、「小さな拠点をつくる」、「日本はどこで間違えたのか」など多くの著書を出版されています。

講演では、北信地域の市町村の人口データに基づき現状診断を行った上で、人口が減少していく中、地域と行政が、課題に対してどのように協力し取り組んでいけばよいか等について、他地域の優良事例を交えてお話しいただきました。

熱心に講演を聞いていた参加者の皆さんからは、どのように地域づくりに取り組めばよいか等、多くの質問が出されていました。



## <お話しいただいた地域づくりのポイント>

- ・地域社会や個人の取組（小さな底力）をつなぎ、地元で新たな所得を創造する
- ・大量消費社会からの変換が求められる中、地域住民が共同で所有する資産「ローカルコモンズ」の重要性が高まる

## 活動報告

続いて、北信地域で活動する地域づくり団体が活動紹介を行いました。

### 一般社団法人未来社会推進機構 副理事長 出澤俊明さん

一般社団法人未来社会推進機構は、「1000年集落」というキャッチコピーのもと、地域の交流拠点として古書館カフェの開設や、各種イベントの開催等を通してエリアマネジメントに取り組んでいます。過密でも過疎でもない「適疎」な社会に向けた価値感の転換の必要性とそのために取り組んでいることについてお話しいただきました。



### いいやま菜の花さかせるかい 会長 高澤勇一さん

飯山市の春の風物詩となっている菜の花まつり。一面黄色のじゅうたんのよう菜の花畑を作り上げるための取組についてお話を伺いました。地域が一丸となった畑の整備や周辺環境美化への取組のほか、行政をはじめ様々な団体との連携、中学生・高校生の活動グループを結成し、将来にわたり取組を継続する体制づくり等について、ユーモアを交えてお話しいただきました。



## (現地視察) 小菅の里

午後はバスで移動し、2か所で北信地域の地域づくりの現地視察を行いました。

最初の視察は小菅の里です。

小菅の里は国の重要文化的景観に指定されている美しい集落で、かつては戸隠や飯綱と並ぶ北信濃の三大修験場としても隆盛を誇りました。



小菅神社の講堂で「小菅の里及び小菅山の文化的景観」整備検討委員会の副委員長である望月武さんに、景観保全の取組やまつり等の地域文化の継承についてお話を伺いました。

この地区では、地域住民が集落や地域のために皆で作業する「おてんま」という文化があり、地域の繋がりによって美しい景観を守っています。また、3年に1度行なわれる奇祭「柱松柴燈神事」では、人口が減少する中でも地域住民が協力し文化をつなぐなど、地域を守る活動についてお話しいただきました。



また、山伏として修業しつつ一般向けに修験体験を提供している志田吉隆さんに小菅の里を案内してもらいました。

インパクト抜群の山伏の姿で登場した志田さんから、小菅山の信仰や山伏の修行、神社や歴史等について分かりやすく説明していただき、美しい山道と歴史的な建物を見学しました。

志田さんの修験体験には、昨年も外国人を中心に多くの方が参加され、小菅の歴史や文化を発信することで文化の継承にも繋がっています。



### 【現地視察】道の駅「花の駅千曲川」

続いて、令和5年にリニューアルオープンした道の駅「花の駅千曲川」で、支配人の片山和哉さんから施設のコンセプト等についてご説明いただきました。

地域の人々が自然に寄り添い、たがやしてきたものを多くの人に届けること、そして、新しい文化や人・技術など地域に眠る魅力を発掘・たがやし続けることを使命とし、地域内外の交流・発信の場としたいという運営理念をお聞きしました。

説明の後には、施設内の見学や地元農産物や名産のそば、地酒などのお買い物を楽しんでいただきました。



## 支部活動報告【諏訪支部】

### 「観光地の災害対策」をキーワードに講演会を開催しました！

諏訪支部では、地域の防災意識向上と有事の際の対応力向上を目指して、「観光地の防災を考える合理的配慮でやさしいまちづくり～ユニバーサルツーリズムが拓く地域の未来～」をテーマに12月21日（土）に講演会を開催しました。

始めに防災士としてご活躍をされている、日本防災士会長野支部事務局長の宇佐美様から「能登半島地震から学ぶ私たちの備え～避難所と合理的配慮～」と題して、能登半島地震へのボランティア経験も踏まえながらのご講演をいただきました。現地の映像・実体験により具体的なお話を聞くことができました。



【講演会】



【パネルディスカッション】



【災害用品展示】

次に、「実体験に基づく学びと備え 災害時の合理的配慮の必要性～石川県と兵庫県の地域防災ユニバーサルツーリズムで守られた絆～」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネリストには、NPO法人ウィズアス代表理事（神戸ユニバーサルツーリズムセンター シニアアドバイザー）の鞍本様、山陽学園大学地域マネジメント学科講師の中村様にお越しいただき、能登半島地震の際の支援体制の構築の他に、今年震災 30 年が経過した阪神・淡路大震災発生時の貴重なお話を聞くことが出来ました。

最後に、講演いただいた宇佐美様からご指導を受け、有事の際の備えとして、防災ブレスレットの制作体験を実施しました。

また、会場では尾西食品株式会社様から防災食の展示、株式会社C-SOS様から災害用簡易トイレ（ベンキング）の展示を行っていただきました。

地域内外から総勢 30 名の方が参加し、ユニバーサルツーリズムの重要性・有事の備えの必要性を再認識出来た、といった感想が寄せられ大変好評をいただきました。

## 支部活動報告【松本支部】

### 地域づくりセミナー「謎解きウォーク体験会 in 安曇野」を開催しました！

令和6年度の松本支部事業として、11月27日（水）に、安曇野市の穂高会館及びその周辺で、地域づくりセミナー「謎解きウォーク体験会 in 安曇野」を開催しました。

現地でのフィールドワークと松本支部会員団体活動発表・意見交換の2部構成とし、第1部は、「謎解きウォーク体験 in 安曇野」として、今回の講師である“ふるさとづくり応援団”様が実際に行われている活動を体験するプログラムとしました。穂高地区を歩きながら、身近だけど見落としてしまっていた不思議・魅力を再発見しました。

第2部は、引き続き松本支部会員団体でもあるNPO法人安曇野ふるさとづくり応援団の宮崎さんから、現在取り組まれている「ふるさと探究安曇野～探究学習支援事業～」の内容と団体の運営等を発表していただき、その後第1部の活動も踏まえた意見交換を行いました。参加者ご自身の経験を踏まえた地域学習の大切さなどの発表があり、闊達な意見交換が行われました。参加者からは「史跡に限らず水路や土蔵なども題材にしていた点は、他の地域での導入可能性も感じた」「地元の事を知ることで、愛着がわき、都市部への人口流出の減少に寄与できていると思う」という声もありました。

本セミナーを通して、各市民活動団体の交流、持続的で地域に求められる地域活動へのヒントを学ぶ機会とすることができました。



【フィールドワークの様子】



【意見交換の様子】

松本支部会員「NPO 法人 安曇野ふるさとづくり応援団」様が共催・参加される下記イベントのお知らせがありました。詳細は URL をご確認ください。

### 「安曇野屋敷林フォーラム 2025 ～「安曇野の宝」未来図を考える～」

開催日時： 2025 年 02 月 23 日（日） 13 時 30 分～17 時 00 分

開催会場： 穂高交流学習センター「みらい」

（安曇野市様 HP） <https://www.city.azumino.nagano.jp/soshiki/32/25291.html>

## 長野県協議会年会費の納入はお済みですか？

令和 6 年度の年会費納入につきましては、9 月 18 日付の通知で会員の皆さまにお願いしたところです。まだ納入がお済でない会員の皆さまはお早めに納入をお願いいたします。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

皆様の会費により長野県協議会は運営しています。ご協力をお願いいたします。

郵便局窓口にて青色で印字された払込取扱票をご利用下さい。郵便局窓口又は ATM で入金処理をお願いします。金額記入欄には、以下のとおりに記入してください。  
**振込手数料は事務局負担ですので 2,000 円から振込手数料を引いた額をお振込みください。**

よろしく  
お願いします



支払方法	料金	
	通帳、カードで支払う場合	現金で支払う場合
窓口利用	「1,797」※振込手数料 203 円	「1,797」※振込手数料 203 円
ATM 利用	「1,848」※振込手数料 152 円	「1,848」※振込手数料 152 円

振込先：ゆうちょ銀行 00590-5-92714 地域づくりネットワーク長野県協議会



## 御相談は各支部へどうぞ

全国協議会への来年度助成事業申請などの相談は各支部までお寄せください。来年度要綱等のお知らせは、例年通りですと 3 月中旬頃を予定しております。

<支部連絡先>

- 佐久支部 ☎0267-63-3132
- 上田支部 ☎0268-25-7112
- 諏訪支部 ☎0266-57-2901
- 上伊那支部 ☎0265-76-6801
- 南信州支部 ☎0265-53-0401
- 木曾支部 ☎0264-25-2212
- 松本支部 ☎0263-40-1902
- 北アルプス支部 ☎0261-23-6501
- 長野支部 ☎026-234-9501
- 北信支部 ☎0269-23-0201



R7.1 月 戸隠山